

● 6月30日（土） 晴 秋田港出発 ～ 苫小牧東港上陸・鶴川へ

・4時過ぎに起床。秋田港は無風快晴。今日は、昨夜新潟港を出港して今日早朝秋田港へ寄港するフェリーに乗って苫小牧港へ向かう。船内に持ち込む荷物を整えて6時にフェリーターミナルへ向かった。フェリーはすでに接岸されていて、6時半に乗船、すぐに風呂へ入って昨日からの汚れと疲れを取った。

・7時にドラが鳴らされ時間通り出港、フェリーは静かに岸壁を離れた。デッキでビールを飲みながら遠ざかってゆく秋田の街並みを眺めて、明日から始まる北海道の山旅に思いを馳せた。シーズンオフなので船はガラガラ、乗客はあまり乗っていない。船は一路北海道へ向けて快走しているが、見えるのは海だけで、やることは何もなくてとにかく暇だ。海を見たり、本を読んだり、日記を書いたり、ベッドに横になったり、暇を持て余す。ロビーでパソコンをいじっていたら、突然大勢の乗客が集まってきて拍手を始めた。何かと思って振り返ると、ウェイトレス様のコスプレの娘がフルートの演奏を始めた。ポピュラーやクラシックの曲を取り交ぜて5～6曲演奏したが、下手ではなく結構楽しめた。そうこうしているうちに津軽海峡を通過して目的港の苫小牧に近づいた。天候は悪く、周りはすっかり濃霧に包まれ何も見えない。



・苫小牧東港は苫小牧の市街地からかなり南に位置し、何もない寂しい港だ。6年前初めて北海道に来た時に上陸したのがこの苫小牧東港で、あの時の何とも言えぬ寂しさが思い出された。上陸した車はみんな北の苫小牧市街方面へ向かったが、私の車は 今日泊まる予定の道の駅「むかわ」がある南の浦河方面へ向かった。道の駅「むかわ」に着くと何だ！ キャンピングカーで一杯だ。6年前はキャンピングカーなんていう物は殆ど無くて乗用車ばかりだったので、それなりに

話が合って楽しかったが、すっかり様変わりしてきたことを実感し、虚しい気分になった。

・今朝フェリーで風呂に入ったので、「むかわの湯」は省略し、その金を飲み代に変えて、レストラン（食堂という方が相応しい）で夕食を食べた。生ビールの後にオヒョウカレイの刺身に熱燗、あら汁にご飯で満腹になり、ほろ酔い気分になって北海道の初日を終えた。